

制 定	平成 22 年 2 月 4 日
一部改正	平成 24 年 4 月 1 日
一部改正	平成 25 年 4 月 1 日
一部改正	平成 26 年 4 月 1 日
一部改正	平成 27 年 4 月 1 日
一部改正	平成 28 年 4 月 1 日
改 正	平成 29 年 4 月 1 日
一部改正	平成 30 年 4 月 1 日
一部改正	平成 31 年 4 月 1 日
一部改正	令和 2 年 4 月 1 日
一部改正	令和 3 年 4 月 1 日
一部改正	令和 6 年 4 月 1 日

基本方針

鹿児島純心女子短期大学（以下「本学」という。）は、「聖母マリアのように 神さまにも人にも喜ばれる女性の育成」を建学の精神とする高等教育機関です。

本学はキリスト教ヒューマニズムに基づく人間教育により、豊かな人間性と高い専門的能力を備えた女性を育成し、社会の持続可能な発展と平和に貢献できる人材を輩出することを目的とし、日々教育と研究とに邁進することを使命としています。

この基本方針に基づき次の三つの方針を定めます。

なお、全学及び教育課程ごとの一貫性のある方針を構築するため、三つの方針には「各専攻分野を通じて培う学士力～学士課程共通の学習成果に関する参考指針～」に基づき、「区分 1 知識・技術・理解」「区分 2 汎用的技能」「区分 3 態度・志向性」「区分 4 統合的な学習経験と創造的思考力」の 4 つの区分を設け、さらに高大接続の観点から「学力の三要素」を「区分 1」「区分 2」「区分 3」の 3 つの区分に取り入れます。

○卒業認定・学位授与の方針

本学における卒業認定・学位授与の方針を定めたものです。

次の要件を満たした者に対して、教授会の議を経て学長が卒業を認定し、学位規程の定めるところにより短期大学士の学位を授与します。

（要件）

卒業認定・学位授与の方針に掲げた学修成果を身に付けるために編成されたカリキュラム(教育課程)に則り、本学が定める期間在学して所定の科目を履修し、予め定めた成績評価基準に基づき単位を修得した者

○教育課程編成・実施の方針

卒業認定・学位授与の方針に掲げた学修成果を身に付けるための教育課程編成・実施の

方針を定めたものです。

○入学者受入れの方針

卒業認定・学位授与の方針に掲げた学修成果を身に付けるために備えておいてほしい基礎的知識や能力を示したものです。

全学共通のディプロマ・ポリシー

区分1 知識・技術・理解

【豊かな人間性と共生の精神】

豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。

区分2 汎用的技能

【人生を切り開く力】

社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。

各学科・専攻のディプロマ・ポリシー

生活学科 生活学専攻

区分1 知識・技術・理解

【ビジネス実践力】

企業・組織の仕組みや振る舞いを理解するための基礎知識を身に付けていて、実務に活用できる。

区分2 汎用的技能

【デザイン思考】

ユーザーの視点でデザインした企画やサービスをデータに基づいて評価・改善し、分かりやすく魅力的に提案できる。

区分3 態度・志向性

【挑戦し探究する姿勢】

自らの発想を実践でき、実践から学びを得て、次の実践に活かすことができる。

区分4 統合的な学習経験と創造的思考力

【プロジェクト実行力】

プロジェクトの成功のために自分の役割を果たし、チームを支援することができる。

生活学科 こども学専攻

区分1 知識・技術・理解

【保育・教育の基礎理解】

保育・教育の基礎となる理論や考え方を理解している。

【子ども理解】

保育や教育の対象について、多角的に理解している。

【保育・教育の実践力】

保育・教育の実践力を身に付けている。

【保育・教育の職務理解】

保育者の職務を多面的に理解している。

区分2 汎用的技能

【企画力・観察力・実行力】

実践的な場に立って、子どもをよく観察して、提供すべき手立てを企画し実行する力を身に付けている。

区分3 態度・志向性

【探究心と自己研鑽力】

広く社会や時代の変化に目を向けて、子ども理解を深め、保育者の課題をつねに探究し努力する姿勢が身に付いている。

区分4 統合的な学習経験と創造的思考力

【こどもの未来を創造する力】

保育者として次世代を担う子ども達の健やかな育ちを支援するための思考力と対話力を身に付けている。

生活学科 食物栄養専攻

区分1 知識・技術・理解

【基盤知識】

栄養士の専門性を修得するために必要な科学に関する基礎知識を身に付けている。

【専門知識・技術と理解】

栄養士の専門性に関する幅広い知識と技能を身に付けている。

【栄養士業務の実践力】

栄養士の業務内容と職務を理解して実践することができる。

区分2 汎用的技能

【情報を収集、整理して伝える力】

栄養士業務に必要な情報を整理してプレゼンテーションする能力が身に付いている。

区分3 態度・志向性

【協働する姿勢】

食に関する業務に主体性と責任感をもって協働して取り組む姿勢が身に付いている。

区分4 統合的な学習経験と創造的思考力

【食を通じて社会に尽くす力】

社会における食に関する様々な課題を見出し、解決することができる。

英語科

区分 1 知識・技術・理解

【実践的英語コミュニケーション能力】

生活や仕事で活用できる実践的な英語コミュニケーション能力が身に付いている。

【言語理解と異文化理解】

世界の多様な文化や言語について幅広く理解するための基礎知識を身に付けており、グローバルに通用する論理展開ができる。

区分 2 汎用的技能

【情報・実務能力】

グローバルな職場環境に対応できる専門的な情報活用能力や実務能力を身に付けている。

区分 3 態度・志向性

【協働し学び続ける姿勢】

互いの良さを生かして協働し、探求し続け、自身を向上させることができる。

区分 4 統合的な学習経験と創造的思考力

【国際的センスと社会への貢献】

国内外の諸問題の解決に向けて調査研究し、その結果を英語で発信すると共に、地域社会及び国際社会への貢献に生かすことができる。